

「一般建築物石綿含有建材調査者講習」 10月（長崎）開催のご案内

長崎労働局長登録教習機関

登録番号 石002 有効期間満了日 R9,3,27

主 催 （一社）長崎県労働基準協会 本部

石綿障害予防規則が改正され、建築物の解体または改修の作業を行う際の事前調査には、法定の資格を有する「建築物石綿含有建材調査者」が行うことが義務づけられました。

この規定は令和5年10月1日から施行され、この日以降建築物石綿含有建材調査を行う予定の方は、都道府県労働局に登録した講習機関による講習を受講し修了考査に合格する必要があります。

資格取得のための講習会を、下記日程で実施する予定です。

記

1. 開催日時 令和8年10月26日(月) 午前9時20分～午後5時10分
10月27日(火) 午前8時50分～午後5時20分

2. 開催場所 長崎県勤労福祉会館 4階
長崎市桜町9-6

3. 受講料・テキスト代

※ 免除価格設定あり。
詳細は、10. 免除対象者に記載

会 員 事業場	(一社)長崎県労働基準協会 1名 42,680円 (税込)	受講料 … 38,500円(内消費税10% 3,500円) テキスト代 … 4,180円(内消費税10% 380円) (第3版)
	一 般 事業場	1名 43,780円 (税込) 受講料 … 38,500円(内消費税10% 3,500円) テキスト代 … 5,280円(内消費税10% 480円) (第3版)

4. 申込受付について(申込手順)

『受付開始日 令和8年9月25日(金)』より

下の申込手順に従って申込みを行って下さい。

- ◆ 業務規定により、下の申込手順が済まれた方を先着順に受け付け、定員74名に達し次第締め切りますのでご了承下さい。

申込手順 《9月25日より 1.電話 2.振込の順番をお願いします》

電話したその日に振込ができる方



最初に必ず電話をす

電話番号 095(849)2450

【受付時間 9:00～17:00 時間厳守をお願いします。】

1

電話で次のA～Fについて
順番に教えてください

- A 受講する講習名
B 事業場名
C 受講者数
D 振込
E 電話番号(連絡先)
F 担当者名

2

振
込

- ・振込をすませる
- ・申込書(本人確認書類を貼付)を郵送する

申
込
完
了

5. 申込先・問い合わせ先

〒852-8117 長崎市平野町12-11
井手ビル2F
TEL 095 (849) 2450
(一社)長崎県労働基準協会
登録番号：T5310005000711

《 振 込 先 》	
取 引 銀 行	十八親和銀行 本店営業部
フリガナ	「普通預金」0216946
口座名義	シヤナガサキケンロウトウキョウギョウカイ 一般社団法人長崎県労働基準協会

6. 申込みの取消し

申込みの取消料は、

◆ **令和 8 年10月19日(月)17時まで** ⇒ **受講料の全額返金**
その後は返金できませんのでご了承ください。

7. 受 講 券

申込みと同時に受講券を発行しますので、講習会開催期間中は、毎日受付に提示し、チェックを受けて下さい。

8. 講習科目・講習時間等

(1日目⇒9:20分まで、2日目⇒8:50分までに受付を済ませて入室して下さい)

日 程	講 習 科 目	時 間	時 間 割
1 日 目 10月26日 (月)	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識1	1 時 間	9:30 ~ 17:10 (途中休憩時間含む) 昼休み 11:40~12:40
	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識2	1 時 間	
	石綿含有建材の建築図面調査	4 時 間	
2 日 目 10月27日 (火)	現場調査の実際と留意点	4 時 間	9:00 ~ 17:20 (途中休憩時間含む) 昼休み 12:00~13:00
	建築物石綿含有建材調査報告書の作成	1 時 間	
	修 了 試 験 (試験の実施要領等の説明含む)	1時間40分	

9. 受 講 資 格

- ① 石綿作業主任者技能講習を修了した者(実務経験年数不問)
- ② 建築に関する実務経験年数を11年以上有する者。
ただし、一定の学歴を有する者は必要な実務経験年数が短縮されることがあります。
- ③ その他規定の受講資格があります。詳しくは当協会へお問い合わせください。

※ ②、③の該当者は、実務経験等証明書の提出が必要になります。

10. 免 除 対 象 者

- ① 石綿作業主任者技能講習修了者は、「建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識1」(1時間)の科目が免除となります。**(石綿作業主任者技能講習修了証の写し添付)**
免除者の受講料・テキスト代は、会員39,180円(受講料35,000円・テキスト代4,180円)、一般40,280円(受講料35,000円・テキスト代5,280円)となります。
- ② 工作物石綿事前調査者に関する講義を受講した者(その受講開始日の属する年度の末日から起算して2年を経過するまでの者に限る。)、工作物石綿事前調査者については、「建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識1」(1時間)、「建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識2」(1時間)及び「建築物石綿含有建材調査報告書の作成」(1時間)の科目が免除となります。**(調査者講習修了証明書の写し若しくは受講証明書の写し添付)**
免除者の受講料・テキスト代は、会員32,180円(受講料28,000円・テキスト代4,180円)、一般33,280円(受講料28,000円・テキスト代5,280円)となります。

11. 修了証の交付

修了試験の合格者(全講習科目・全講習時間の受講者に限る)には、後日郵送により「一般建築物石綿含有建材調査者講習修了証明書」を交付いたします。
不合格となった場合は、有効期限内(受講修了日の属する年度の翌々年度末まで)であれば再受験できます。(再受験料が必要となります。)

※ 駐車場について

講習会場に受講者が使用できる駐車場はありませんのでご了承ください。

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、当協会の事業以外の目的には使用致しません。
なお、本申込書を当協会が受理した時点で、当該利用目的に同意されたものとみなします。

《記載上の注意》

- ・本申込書の本人欄は、本人確認書類に使用されている文字（特に氏名の異体字は正しく）、住所を、ボールペンで正確に記入して下さい。
- ・誤記入の場合 ▶▶ 二重線で訂正し、正しく記入して下さい。（修正テープ等は使用不可）

一般建築物石綿含有建材調査者講習 受講申込書

修了年月日			修了証番号			受講番号		
本人欄	(フリガナ) 氏 名				生年月日	昭 平	年 月 日	
		旧姓又は通称の併記希望の有無	(有・無)	(フリガナ) 旧姓又は通称	旧姓又は通称が確認できる戸籍謄本、住民票等公的機関の証明書を添付			
	現住所	都道府県						
		(アパート・マンション等名) 号						
郵便番号					電話番号 ()	携帯番号 ()		
※ 氏名・生年月日・現住所は本人確認書類と一致すること								
事業者欄	(フリガナ) 所属事業場名							
	所在地	都道府県						
郵便番号					電話番号 ()	FAX番号 ()		
事業場の連絡担当者所属・氏名		所属	氏名		会 員 ・ 一 般 確認の上○で囲んでください			
申込年月日 令和 年 月 日			※ ご記入いただきました個人情報につきましては、当協会が責任をもって管理し、本講習の目的以外には使用いたしません。 本申込書を当協会が受理した時点で、当該利用目的に同意されたものとみなします。					

写真 1 枚

全面的りづけ

たて3.0cm×よこ2.4cm
背景無地

写真裏に氏名記入

申請前6か月以内に撮影した上三分身正面脱帽のもの。

写真用光沢紙を使用すること。

★サングラス等により顔の一部が隠れているもの・デジタル写真等や不鮮明な写真は受理できないことがあります。

写真照合

1日目

2日目

本人確認書類

科 目 免 除		
科目免除該当者	免 除 科 目	添 付 書 類
石綿作業主任者技能講習修了者	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識 1	石綿作業主任者技能講習修了証の写し
工作物石綿事前調査者講習修了者	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識 1、 基礎知識 2、建築物石綿含有建材調査報告書の作成	工作物石綿事前調査者修了証明書の写し
工作物石綿事前調査者講習受講者	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識 1、 基礎知識 2、建築物石綿含有建材調査報告書の作成	建築物石綿含有建材調査者講習受講証明書 (受講年度の末日から 2 年以内)

※石綿作業主任者技能講習修了者及び工作物石綿事前調査者講習修了者または工作物石綿事前調査講習会受講者は、科目の一部の免除を受けることができます。詳しくは(一社)長崎県労働基準協会までお問い合わせ下さい。

本人確認書類貼付欄	
受講者必要書類	次のいずれか一つを貼り付けてください。 (ただし、外国籍の方は③は必須です)
	1. 原則として顔写真が有る公的証明書 ① 自動車運転免許証 (表面・裏面ともコピー) ② マイナンバーカード (表面のみコピー) ③ 在留カード (表面・裏面ともコピー)
	2. 前記 1 の添付が困難な方 ④ 健康保険証資格確認書 (表面・裏面ともコピー) ⑤ 住民票の写し(6か月以内に発行されマイナンバーが記載されていないもの)…申請書裏面に貼付してください。
	* 修了証記載事項(氏名、住所、生年月日)は、 上記公的確認書類のとおり作成します。

修了証の写し貼付欄
・表面、裏面の写しを添付してください。

実務経験証明書

フリガナ		生年月日	昭和	年	月	日
氏名			平成			
事業者証明 職印は、社長・支店長等の職を表す印（または社印と個人印の両方）を押印して下さい（シャチハタ不可）。なお、記名押印することに代えて社長・支店長等の署名（職名と氏名）でも差し支えありません。	上記の者は、____年____月____日から____年____月____日まで、 ____年____ヶ月、下記の業務に従事していたことを証明します。 該当する業務にチェック☑をつけて下さい <u>※石綿作業主任者技能講習を修了した者は、実務経験証明書は不要です。</u>					
	☐ 学校教育法による卒業生（卒業証明書＋各卒業課程にて必要な実務経験年数） ☐ 建築に関する実務経験（１１年以上） ☐ 特化物質等作業主任者技能講習を修了した者で一般建築物石綿含有建材調査者に関する実務経験（５年以上） ☐ 建築行政または環境行政（石綿の飛散の防止に関するものに限る）実務経験（２年以上） ☐ 産業安全専門官若しくは、労働衛生専門官としての従事経験者であった者 ☐ 労働基準監督官としての従事経験（２年以上） ☐ 上記に該当する者と同等以上の知識及び経験を有する者 （※作業環境測定士：建築物石綿含有建材調査に関して実務経験（５年以上）					
	令和 年 月 日					
	事業場名 _____					
	事業者職名 _____					
事業者氏名 _____ 職印						

卒業証明書等の写し貼付欄

上記のチェック項目と一致する資格証等を下の余白に貼付して下さい